

平成19年度
除排雪事業地区一覽

地区名	業者者	連絡先
中里地区(広域農道・大沢内・宮野沢・派立通り)	(株)白川建設	(57)2264
深郷田・八幡・大沢内地区	(有)秋田土建工業	(57)2218
向町・派立・宮野沢地区	(有)外萬建設	(57)5371
五林・宮川地区	田中工業(株)	(57)2705
富野・福浦・豊岡・田茂木・豊島地区	(有)塚本建設	(57)4591
芦野地区	(有)竹谷建設	(57)4380
長泥・竹田地区	(有)丸隆建設	(57)4290
若宮地区	(有)鈴木興業	(58)2810
尾別・上高根地区	(有)沖工業	(57)2561
今泉・薄市・下高根地区	(株)成田林業土木	(58)2842
小泊地区	熊木工業	(64)2368
下前地区	(有)笹山興業	(64)2184
褒内地区	(株)杉谷組	0174(37)2215

ご協力ください

- ◇除雪車でよせた雪を道路に戻したり、宅地内の雪や屋根雪は道路に出さないでください。
- ◇除雪車は前後10m位は死角になります。また、時には右側走行をする場合もありますので、除雪車を見かけた場合は注意してください。
- ◇歩道の雪は道路に出さず車道の路肩に積み上げてください。
- ◇路上駐車は作業の支障となりますので、道路には駐車しないでください。
- ◇路上にある車両の乗り上げ用鉄板等は、事故発生の原因となりますので撤去してください。
- ◇融雪期の水害防止のため、水路には雪を捨てないでください。

※雪捨て場として下記の場所をご利用ください。

中里地域…中泊町運動公園第二駐車場(宮野沢地内) / 岩木川河川敷地(芦野地内)

小泊地域…小泊海岸(小泊地内) / 下前地区みなと団地前斜路(下前地内)

平成19年12月4日より除排雪本部を中泊町役場内に設置しました。

除雪に関する問い合わせ、苦情等がございましたら、下記までお電話ください。

除排雪本部 平日(昼間) 午前8時15分～午後5時15分

中里地域…中泊町役場建設課 土木係 ☎電話(57)2111(内線65・66)

小泊地域…支所管理課 ☎(64)2111(内線31・33)

平日(夜間)・休日(昼間・夜間)

中里地域…大沢内克雪センター ☎(57)2197 / 小泊地域…小泊克雪センター ☎(64)3869

※お電話はなるべく平日の昼間をお願いします。

三上祥巨(今泉上)
 鶴谷深雪(五所川原市)
 野藤志(外ヶ浜町)
 三和武(派立上)
 金子智(派立中)
 松橋弥須子(つがる市)
 鈴木正和(黒石市)
 三上舞子(今泉上)
 丹野怜子(宮城県)
 荒関蘭(派立下)
 成田聖也(今泉上)
 鈴木子(鶴田町)
 金本和(宮城県)
 佐々美(大沢内)
 藤田宏基(上町)
 成田知代(板柳町)
 角田宏智(派立)
 長津真理子(青森市)
 新岡信秋(つがる市)
 吹田彩香(下前浜)

ご結婚おめでとう

高松瑠伊(男・司)宮野沢
 高松黎旗(男・司)宮野沢
 下山奈々美(女・満)薄市下
 藪田早紀(女・和徳)下前上
 佐藤夕希也(男・努)新町一

お誕生おめでとう

(11月届出分)

戸籍の窓口

青山伊之助(今泉下)
 石川誠明(下豊岡)
 小寺トシエ(薄市下)
 佐々木廣志(下高根)
 佐藤勝三郎(尾別)
 本庄金蔵(尾別)
 佐々木せつ(下高根)
 江良ナミ(薄市下)
 江元ツルミ(薄市下)
 秋元光ル(長泥)
 成田又光(富野)
 高松勝幸(新町一)
 越野勝郎(上町)
 越野五郎(若葉町)
 館山幸子(下前上)
 磯野正由(下前上)
 藤田津喜子(新町二)
 角田定男(下前上)
 山田秀雄(新町二)

お悔やみ申し上げます

北島清貴(上町)
 菊地麻美(田舎館村)

人のうごき

11月末現在(前月比)

人口	14,310人(-18)
男	6,821人(-15)
女	7,489人(-3)
世帯数	5,186戸(+2)
出生	5 / 死亡 18
転入	15 / 転出 20

博物館からのお知らせ VOL.4

◆キルトの仲間たち作品展
「自然―緑の大地―」開催!

今年度は「自然」をテーマに、四季折々の風景を織り込んだ作品等を展示します。



◆「こども教室参加者募集!」
冬の企画展に関連した「森の木」を製作します。参加希望者は博物館までお早めにお申込みください。
日 時：1月19日(土)午前10時〜12時 / 定 員：15名(親子参加可) / 参加費：無料



会期：1月15日(火)〜3月23日(日)
／ 休館日：毎週月曜日・第4木曜日・祝日 / 入館料：無料(* 常設展示室は通常料金となります)

◆「蓑山人画襖絵」文化財指定へ!

塚本恭一氏より寄贈された『蓑山人画襖絵』が、このほど文化財審議会(村越議長)・村越潔(会長)の答申をうけ、町文化財に指定される見通しとなりました。岐阜県に生まれた蓑山人は、48年間にわたって諸国を放浪し、折々の居偶先に宿代がわりの絵画を残しています。中泊地域にも度々訪れ、明治15年(一八八二)には中里古川家、小泊秋元家に滞在したほか、塚本家には明治20年ころ寄寓したと考えられます。現在残されている絵画数から勘案して、かなりの長期間にわたって滞在したようです。



答申書を手渡す村越会長

今回指定された山人画は、塚本家の襖8帖の両面に貼られていたものであり、全部で18幅あります。軸装に適した40cm(一尺二寸立)〜50cm(一尺五寸立)幅のものが主体ですが、なかには「十和田湖之図」「八耕田岳



「養老泉之図」

之図」のように幅二間前後に達する県内最大級の大作も含まれています。墨一色で雄渾に描かれたこれらの風景画は、蓑山人の頂点を示すものであり、美術史的にも重要な作品と考えられます。博物館では、今後定期的に公開していく予定ですので、その際はぜひご鑑賞ください。



県内最大クラスの「十和田湖之図」

奥つがる子どもブックフェア#3 「こわくいこと、しかへがな!」開催

12月1日(土)、総合文化センター「パルナス」で、奥つがる子どもブックフェア#3「こわくいこと、しかへがな!」が開催されました。

奥つがる子ども読書活動推進委員会の協力を得て、昨年の2回に続き、今年は図書館主催で行いました。

前半は、「こわくいはなし」コ、かだるがな。

委員会のメンバーでもある各読書団体・個人の方やゲストがこわくい(う)はなしを切り絵を使ったりなど趣向を凝らして行ってくれました。ホントにこわくいはなしを期待した子は物足りなかつたかもしれませんが、終盤には舞台上寄ってきておはな



しを聞く子もあり、盛り上がりがありました。

後半は、「こわくい風船コ、つくるがな」。

こわくい(う)バルーンを、みんなで楽しみながら作りました。ちょっと子どもたちには難しかったところもあったようですが、作品ができあがるとうれしそうに眺めたり、早速作ったバルーンの帽子をかぶったり、バルーンの剣で遊んでいた子がたくさんいました。

そのほか、ペーパーサート(絵を紙に書き、割り箸などの棒で動かす人形のこと)づくりや、こわい本の紹介などが行われ、約200名もの参加があり、会場は熱気に包まれていました。

